

2014福祉的ガーデニング力育成講座 準備・実施・事後

2014.08.27miyake

講座を終えて・・・

身に付く力は講座名のとおりですが、生徒と一般受講者とが相互に刺激を受けながら、聴く力、理解する力、まとめる力、発表する力、気づいて動く力も身につけるワークショップとなりました。

育成講座終了後からが始まり

日々、花壇を美しく栽培管理すること。

11月22日(土)には冬花壇に植え替え予定。5月に、京山中学校特別支援学級との園芸交流で一部植え替えて、7月まで栽培管理する。

この育成講座の学びを活かして

農業公園化構想の一部であるライン花壇、新ハーブ花壇等の「植栽」と「栽培管理」に活かす。(2・3年園芸セラピー専攻生)

この育成講座を実施するために

6月～8月、猛暑の中のハーブ・花苗の種まき、古株再生、栽培管理
9月～11月、冬花壇用ハーブ・花苗の育苗、栽培管理

1. 実施日

平成26年8月23日(土) 主に園芸福祉モデルガーデン実習

平成26年8月24日(日) 主にペットボトル立体花壇づくり

2. 受講者の内訳

本校生徒 13名(園芸セラピー専攻2年生12名 3年生1名)

一般受講者 10名(仕事・法事でキャンセル 2名)

3. 一般受講者の、研修会の認知手段

園芸セラピー部からの連絡 10名(他の研修会当日含む)

8/2(土)朝日新聞記事 0名(問い合わせ1名)

4. 実施内容(写真記録)

(1) 園芸福祉モデルガーデン実習(8月23日土曜日)



写真1 苗もの確認・移動



写真2 現場で園芸デザイン検討



写真3 苗植え込み



写真4 植え付け後、土壤被覆



写真5 作品について発表
(座学、並びに班ごとのグループ協議は省略しました。)



写真6 記念写真

(2) ペットボトル立体花壇実習(8月24日日曜日)



写真7 座学



写真8 班ごとに、作品の検討



写真9 苗植え込み



写真10 完成後の記念写真



写真 11 作品について発表（班代表）



写真 12 発表会の様子

（ 3 ）会場撤去後の反省会（ 8 月 2 4 日 日曜日 ）



写真 13 反省会（一人ひとり発言）



写真 14 反省会

受講者の感想（順不同、代表例）

《 生徒 》

- ・ 二日間とも、**テーマにそってしっかりできた**と思います。他の班の作品も工夫があり、その工夫を学べたので参加して良かったです。
- ・ 自分で自分の仕事を見つけて暇がないようにしました。発表することもしましたが、言いたいこと、伝えたいことをまとめるのは難しかったが、いい経験になりました。
- ・ 他の班の作品を見て、とても勉強になりました。いろいろと大変な面もありましたが、みんなで協力し完成できたので良かったです。
- ・ **対象者の目線に立って考えることが大切である**と分かりました。
- ・ ペットボトル立体花壇造りでは支柱を使って組み立てたので難しかったですが、ピラミッドみたいな面白い形の立体花壇になって良かったです。
- ・ 一般の方、クラスメイトと一緒に花壇づくりをしました。楽しかったです。
- ・ **一般の方々といっぱい話ができ楽しかったし、通常はそのような機会はないので貴重な経験になりました。**
- ・ 知らない人と話すのは抵抗がありましたが、**人とどうするかが学べました。**
- ・ 一般の方々と、どのような花壇を作るのか考えるのが楽しかったです。一般の方といっぱい話ができ、楽しい班活動でした。

《 一般受講者 》外部評価

- ・ 活発な生徒さんに元気をもらい、自身も少し元気になれたような気がしました。今回学んだ事を仕事に生かしていこうと思います。講師や生徒の皆さんありがとうございました。
- ・ **高校生も各自ミッションを遂行しようとする意欲が感じられ、学びのただ中**にいる高校生と一緒に

に学べて、学習意欲を喚起されました。

- ・ 高校生もよく考えて、テーマに向き合っていると感じました。自分の意見をはっきり言えて感心しました。休憩時間にいろいろな話をしましたが、**将来の進路をそれぞれ決めていることが素晴らしいです。**
- ・ 高校生の皆さんも積極的に取り組む姿勢が感じられました。みんなと土に触れる作業は楽しいものだとは再認識しました。
- ・ 生徒たちは素晴らしいです。**気が利いていて好感が持てました。**絶賛です。私は大好きです。テーマにそった花壇づくりが一人で作れるといいなと思いました。